

	heimtextil	DOMOTEX&imm	MAISON&OBJET	全体傾向
2012				<ul style="list-style-type: none"> ・透明感、光沢感のある優しいクリアなカラーが、ピンク系やブルー系に登場。 ・グレーに明度と色の幅が出てくる。 ・色の使い方として、グレーとポイントカラーの組み合わせが登場。 ・暖色系のカラーの中で、ピンクパリエーションが定着して来た。
2013				<ul style="list-style-type: none"> ・ニュートラルカラーが中心となり、ピンク系のウォームカラーと、ブルー系のクールカラーが、拡大傾向。 ・ピンク系は、コーラル系へ移行。 ・アシッドオレンジや、コッパーなどは拡大傾向。 ・ブルー系は、コバルト〜ターコイズまで、色相の幅が広がっている。 ・グレー系は、色味を帯びたニュートラルカラーへ拡大の兆し。

2014				<ul style="list-style-type: none"> ・ニュートラルカラーは、ベーシックゾーンとして、変らず多い。濃色は他のカラーとのコーディネートに使用され、同系色でのコーディネートには、ページを含め色相の広がりがあがる。 ・ブルーは、彩度が高くなり濃色に移行。ターコ系は、色味のみが広がり淡く優しくなる。 ・コーラル系は、優しく甘い色が主流になっている ・イエローのポイントカラーとしての広がりが、新しく出てきている。 <p>2014キーカラー</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ブルー系が盛り、中濃系拡大 ・ブルー系昨年よりは淡く ・ターコ系はソフトに移行 ・ピンク系は甘く優しく ・イエロー系はアクセント使い
------	--	--	--	--